

電話での特殊詐欺被害を防ぐシステムの開発

—世界から詐欺をなくす。「サギ止め太郎」—

工事なし、設定なし。離れて暮らす親へ、最高のお守りを。



詐欺師



利用者

「その電話、詐欺かも?」をAIが瞬時に判断。工事不要・操作不要。置くだけで家族を守る「サギ止め太郎」

背景・目的



特殊詐欺被害は年間700億円超。
被害者の6割以上が高齢者です。

既存の対策機器は「価格が高い」「設定が難しい」ため普及していません。

私たちは、高齢者が「いつもの通り」電話するだけで守られる社会を実現します。

ソリューション

【固定電話版】

電話線に繋ぐだけ。SIM内蔵でWi-Fi設定も不要に。

【スマホ版】

通話をリアルタイム監視し、詐欺なら画面と音で警告。

👤 利用者（高齢者）

サービス受益者

- ✓ 設置の負担ゼロ: 工事不要・設定不要
- ✓ 習慣の変更ゼロ: いつもの電話を使うだけ
- ✓ 心理的抵抗感の排除: 「監視」ではなく「見守り」



サギ止め太郎

AIによるリアルタイム防御
+
家族への通知

👨‍👩‍👧 契約者（家族）

費用負担者

- ✓ 安価なハードウェア: 初期導入のしやすさ
- ✓ 月額サブスクリプション: 安心料としての少額課金
- ✓ LINE通知機能: リアルタイムな状況把握

Phase 1

公共・実証

警察・自治体との連携による「信頼」の獲得

兵庫県警との連携実績をレバレッジし、詐欺多発地域の自治体へ「高齢者保護プログラム」として提案。公的予算での導入を進め、地域コミュニティ（老人会・民生委員）を通じた啓蒙活動を行う。

Phase 2

民間・普及

「親孝行ギフト」市場の開拓 (D2C)

ターゲットを「離れて暮らす30-50代の子世代」に設定。帰省シーズン（盆・正月）や敬老の日に合わせ、「実家の親を守るプレゼント」としてECサイトを中心にマーケティングを展開。

Phase 3

インフラ化

通信キャリア・警備会社とのB2B2C連携

通信キャリアの「迷惑電話対策オプション」としてのOEM提供や、ホームセキュリティ会社の「高齢者見守りプラン」へのハードウェア組み込み。社会インフラとして定着させる。